

JACM 会長退任挨拶

吉村 忍 2011-2017 年度 JACM 会長 (東京大学)

2011年度から2017年度末まで2期6年間にわたり務めてきました会長を、2018年3月31日をもって退任致しました。

私は、6年前に第2代会長の宮崎則幸先生の後を引き継ぎ会長に就任しましたが、この間、青木尊之副会長、西脇慎二副会長、岡田裕事務局長をはじめとして、運営委員、企画委員、事務局メンバーの方々の多大なご協力をいただき、会長職を全うすることができました。また、新JACM運営委員の互選により選出されました、岡田裕新JACM会長(東京理科大学教授)にバトンタッチできますこと、誠にうれしく、またほっとしております。

2002年にスタートしたJACMも矢部孝初代会長(東京工業大学名誉教授)の6年間の立ち上げ期、宮崎則幸第2代会長(京都大学、九州大学名誉教授)の3年間の発展期を経て、この6年間に定常期に入ったように思います。備忘録的に振り返ってみますと、この6年間に様々なJACM活動がありました。

WCCM (World Congress on Computational Mechanics) (2012年7月, ブラジル・サンパウロ; 2014年7月, スペイン・バルセロナ; 2016年7月, 韓国・ソウル), APCOM (Asian-Pacific Congress on Computational Mechanics) (2013年12月, シンガポール; 2016年7月, 韓国・ソウル[WCCMと合同開催]), ECCOMAS (European Congress on Computational Methods in Applied Sciences and Engineering) (2012年9月, オーストリア・ウィーン; 2015年6月, ギリシャ・クレタ島), USNCCM (US National Congress on Computational Mechanics) (2013年7月, ノースカロライナ; 2015年7月, 米国・サンディエゴ; 2017年7月, カナダ・モントリオール), PANACM (Pan-American Congress on Computational Mechanics), (2015年4月, アルゼンチン・ブエノスアイレス), COMPSAFE (International Conference on Computational Engineering and Science for Safety and Environmental Problems) (2014年4月, 仙台; 2017年10月, 中国・成都), において、毎回多数のミニシンポジウムの企画を行い、Plenary Lecturer, Semi-Plenary Lecturerの推薦を行ってきました。また、IACM機関誌である *iacm expression* (年2回発行) に国内計算力学団体の活動、日本学術会議における計算力学関連活動を定期的に紹介したり、IACM Award, APACM Awardの候補者の推薦を行うなど、国内計算力学コミュニティと国際的計算力学コミュニティとのインターフェースたるべく積極的な活動を行いました。

なお、2014年4月13-16日に仙台で開催された第1回COMPSAFE会議は、日本計算力学連合が、日本計算工学会、東北大学災害科学国際研究所と共催した会議であり、世界中から300名を超える参加者がありました。この会議は、APACM Thematic Conferenceとしてはじめて開催された会

議でもありました。

その他、国内においても日本学術会議主催の計算力学シンポジウムの協賛や、国内学会が主催する各種講演会やイベントの共催や協賛、後援など、また国内で開催される計算力学の国際イベント(JSME-ICMS2012, LecFSI2012, TH70-FEF13, CJK-OSM8, TET60, ACSMO 2016等)の協賛、後援なども積極的に行ってきました。さらに、計算力学分野の優れた研究者にJACM Awardsを贈賞し、JACMホームページを通じて、タイムリーで魅力的な情報発信に努めるとともに、JACMのメールマガジンを2カ月毎に発行し、国内計算力学団体の活動紹介を行うなど、国内団体のコミュニケーションの推進にも努めました。

以上のような活動実績をベースとして、現在、日本計算工学会、日本機械学会、他の多くの国内計算力学関連学協会と協力し、WCCM2022/APCOM2022の横浜誘致活動を進めているところで、その最終結果は2018年7月に決まる予定ですし、第3回COMPSAFE会議は、2020年に日本で開催すべく実行委員会が動き出しています。

このように、会員各位から多大なご支援をいただきながら、お陰様で、国際計算力学コミュニティと国内の計算力学コミュニティの連携、相互理解に関しても、JACMがハブ拠点となり、しっかりした土台が確立できたのではないかと思います。皆様のご協力に心より感謝しております。

私自身は、引き続きJACM会員、また、運営委員としてJACMの活動に参加させていただく所存です。また、JACMにおける活動が起点となり、2014年7月-2020年7月までIACM Executive Councilメンバーを務めており、2018年4月からはAPACMのExecutive CouncilメンバーかつSecretary Generalとして活動することになりました。引き続き、国際計算力学コミュニティと国内の計算力学コミュニティの連携のために、微力ながら尽くしていきたいと思いません。

会員各位におかれましては、今後とも何卒、岡田裕新会長のもとJACM活動にご支援いただければ幸いです。

本当に長い間ありがとうございました。

会長就任のご挨拶

岡田 裕 JACM 会長 (東京理科大学)

2017 年度末に行われました新運営委員による互選により、2018～2020 年度の JACM 会長に選任されました。

JACM は 2002 年 12 月に設立され、矢部孝初代会長、宮崎則幸二代目会長、吉村忍前会長のもと、300 名超の会員の皆様とともに、29 の国内の計算力学関連学協会のご支援の下、IACM、APACM をはじめとする国際的計算力学コミュニティにおける活動・貢献を目的に活動して参りました。また、メルマガ発行による会員と関連学協会相互のコミュニケーション促進にも努めてきました。

私は、はじめは企画委員として JACM の活動に参加し、吉村前会長のもと事務局長として 6 年間 JACM の運営に関わって参りました。吉村前会長のもとで国際的活動がますます発展してきました。これからは会長として国内関連学協会との連携や各国の関連学協会との交流や協働のますますの発展に尽くしていく所存です。日本の計算力学研究者の国際的な場での Visibility 向上に繋がることを期待しています。

運営体制は下記の通りです。副会長は奥田洋司 東京大学教授と萩原世也 佐賀大学教授、事務局長は塩谷隆二 東洋大学教授に、さらに事務局補佐と企画委員にも計算力学分野で大変活躍されている方々にお引受け頂きました。強力な体制ができたのではないかと思います。今後、若干名の方々に事務局補佐や企画委員に加わって頂くことがあると思いますが、2018 年 4 月から 2021 年 3 月までこの体制で JACM の運営をしていきます。

2018 年 4 月から 2021 年 3 月までの運営体制 (敬称略、アイウエオ順)

会長 岡田裕 (東京理科大学)

副会長 奥田洋司 (東京大学)、萩原世也 (佐賀大学)

事務局長 塩谷隆二 (東洋大学)

事務局補佐 :

萩野正雄 (名古屋大学)、中林靖 (東洋大学)、遊佐泰紀 (東京理科大学)

企画委員 :

青木尊之 (東京工業大学)、池田徹 (鹿児島大学)、小石正隆 (横浜ゴム)、越塚誠一 (東京大学)、澁谷陽二 (大阪大学)、高橋昭之 (東京理科大学)、滝沢研二 (早稲田大学)、只野裕一 (佐賀大学)、田中智行 (広島大学)、店橋護 (東京工業大学)、西脇眞二 (京都大学)、橋本学 (東京大学)、

藤澤智光 (プロメテック・ソフトウェア)、山田知典 (東京大学)、山本誠 (東京理科大学)

運営委員 :

店橋護 (東京工業大学、日本機械学会)、西脇眞二 (京都大学、日本機械学会)、岡田裕 (東京理科大学、日本機械学会)、山本誠 (東京理科大学、日本機械学会)、嶋英志 (宇宙航空研究開発機構、日本流体力学会)、白山晋 (東京大学、日本流体力学会)、水野明哲 (工学院大学、日本流体力学会)、坪倉誠 (神戸大学、日本流体力学会)、奥田洋司 (東京大学、日本シミュレーション学会)、吉村忍 (東京大学、日本シミュレーション学会)、金山寛 (日本女子大学、日本応用数理学会)、畔上秀幸 (名古屋大学、日本応用数理学会)、西田明美 (日本原子力研究開発機構、日本原子力学会)、本間俊司 (埼玉大学、化学工学会)、澁谷陽二 (大阪大学、日本材料学会)、岸本喜久雄 (東京工業大学、日本材料学会)、下川智嗣 (金沢大学、日本金属学会)、松尾亜紀子 (慶應義塾大学、日本航空宇宙学会)、堀宗朗 (東京大学、日本地震工学会)、只野裕一 (佐賀大学、日本塑性加工学会)、海保真行 (榊日立製作所、可視化情報学会)、新宮清志 (日本大学、日本知能情報ファイブ学会)、山本剛宏 (大阪電気通信大学、日本レオロジー学会)、泰岡顕治 (慶應義塾大学、日本熱物性学会)、宮村倫司 (日本大学、日本建築学会)、小石正隆 (横浜ゴム㈱、日本ゴム協会)、五十嵐一 (北海道大学、日本 AEM 学会)、和田成生 (大阪大学、日本生体医工学会)、田上秀一 (福井大学、プラスチック成形加工学会)、棟朝雅晴 (北海道大学、情報処理学会)、渡邊智彦 (名古屋大学、プラズマ・核融合学会)、長嶋利夫 (上智大学、日本複合材料学会)、渦岡良介 (京都大学、地盤工学会)、小田豊 (関西大学、日本伝熱学会)、宮崎則幸 (京都大学、九州大学、元会長)、酒井幹夫 (東京大学、粉体工学会)、鈴木克幸 (東京大学、日本船舶海洋工学会)、八代尚 (理化学研究所、日本気象学会)、矢部孝 (東京工業大学、元会長)

現在、前会長・吉村忍 東京大学教授と前執行部からの引継ぎを進めているところです。なるべく早く現体制のもとで滞りなく運営できるよう引継と確認を進めているところです。引き続き、JACM へのご理解とご協力をお願い申し上げます。新執行部からのご挨拶とさせていただきます。



写真1 会長 岡田裕 (東京理科大学)



写真3 萩原世也 (佐賀大学)



写真2 副会長 奥田洋司 (東京大学)



写真4 事務局長 塩谷隆二 (東洋大学)

編集責任者

西脇 眞二 (京都大学)

山田 崇恭 (京都大学)